資料１－２

平成30年度当初予算の主な施策

-所管局別主要施策の概要-

総務局 …… 1
総合政策局 …… 2
財政局 …… 3
市民局 …… 4
保健福祉局 …… 6
こども未来局 …… 10
環境局 …… 13
経済農政局 …… 14
都市局 …… 17
建設局 …… 22
消防局 …… 25
水道局 …… 27
病院局 …… 27
教育委員会 …… 28

※記載内容について

所管局別の主要事業とともに、見直しを行った事業を記載しています。

事業名に附してある表記は、それぞれ以下の事業に該当することを表します。

【新規】

新規施策または一部新規事業を含む事業

【拡充】

対象や数量など、内容を拡充した事業

【2月補正対応】

国の補正予算に対応するため、事業費の全部又は一部を2月補正予算で計上している事業

Ⓟ

第3次実施計画に位置付けている事業

＜総務局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　〕内は一般財源
		千円
1　防災・減災対策	**自主防災組織の育成【拡充】Ⓟ**	16,877
	防災資機材の供与、活動費助成、資機材購入助成等	〔16,877〕
	活動費助成に係る単価を引き上げ　80円/人　→　150円/人	
	避難所運営委員会の活動支援【拡充】Ⓟ	2,808
	訓練及び研修会等の活動に要する費用を助成	〔2,808〕
	補助単価を引き上げ	
	20,000円/団体　→　27,000円/団体	
	マンホールトイレ整備【拡充】Ⓟ	31,000
	非常用井戸のない小・中学校等について、プール水を活用した	〔12,449〕
	マンホールトイレを計画的に整備	
	整備箇所　20か所	
	防災備蓄品整備【拡充】Ⓟ	83,729
	大規模地震災害発生に備え、計画的に備蓄品を整備	〔69,845〕
	増強　食料、マスク等	
	新規　カセットコンロ、カセットガス	

＜総合政策局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源 千円
1　まちづくり	**都市アイデンティティの確立 【拡充】 Ⓟ** 本市固有の都市アイデンティティ確立のため、地域資源を活用した取組みを実施 千葉常胤生誕900年PR 第2回千葉氏サミット開催 千葉開府900年に向けた取組	25,000 〔25,000〕
	東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取組み【拡充】 Ⓟ 競技会場都市として、大会開催機運の醸成やボランティア育成等の取組みを実施 機運醸成イベント・PR 開催2年前イベント、パラスポーツ普及イベント等 ボランティア体制の構築 都市ボランティアの育成等 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座等	60,538 〔60,538〕
	パラスポーツの推進 【拡充】 Ⓟ オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴うパラスポーツの普及に向けた取組みを実施 障害者アスリートによる学校訪問 パラスポーツフェスタ、パラスポーツの体験会 PR・広報の充実等	38,500 〔38,500〕
2　市民協働の推進	**地域ポイント制度の導入 【新規】 Ⓟ** 市民公益活動及び健康維持・増進活動の促進のため、民間と連携した利便性の高い地域ポイント制度導入に係る実証実験を実施	25,000 〔25,000〕

＜財政局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	新庁舎整備　Ⓟ	42,000
	総合防災拠点となる新庁舎の整備に向け、事業者を選定し、	〔42,000〕
	設計・施工に着手	債務負担(28,000,000)
	事業者選定アドバイザリー（H30）	
	実施設計・建設工事（H31～H37）	

＜市民局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　市民協働の推進	**地域運営委員会の設置促進 【拡充】 Ⓟ** 住民同士の助けあい、支えあいによる地域運営が持続可能となる体制づくりを進めるため、地域運営委員会の設立・活動を支援 補助金による支援 設立支援補助　補助率10/10　上限10万円（原則1年間） 活動支援補助　補助率10/10　上限10万円 → 20万円 地域運営交付金 地域運営委員会の構成団体が交付を受けていた補助金のうち、統合分について金額を1割上乗せ	13,299 〔13,299〕
2　中央区役所移転・美術館拡張	**中央区役所移転・美術館拡張整備　Ⓟ** 中央区役所をきぼーる内に移転するとともに、移転後の跡スペースを活用して美術館を拡張 中央区役所移転整備（移転予定時期 H31.5） きぼーる改修工事（H30） きぼーるレイアウト改修（H30～H31） 美術館拡張整備（リニューアル予定時期 H32.7） 実施設計（H29～H30）	206,000 〔46,000〕 債務負担(50,000)
3　防犯対策	**防犯カメラ設置 【拡充】 Ⓟ** 町内自治会に対する設置費助成について件数を拡大するほか、新たにJR主要駅周辺等に市による直接設置を実施 自治会への設置補助　40台　→　80台 補助上限額　20万円/台 補助率　設置経費の1/2 JR主要駅周辺等直接設置 千葉駅周辺、稲毛駅周辺　計20台	18,400 〔10,400〕
	防犯パトロール隊支援 【拡充】 Ⓟ 地域の防犯パトロール隊の活動を継続的に支援するため、パトロール用物品の配付制度を改正 現行　　配付回数2回まで 初回:2万円分、2回目:1万円分 改正後　配付回数無制限（3年に1回）一律1万円分	2,500 〔2,250〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
4　文化振興	車椅子アートプロジェクト【拡充】Ⓟ 文化芸術の視点から車椅子をテーマとしたイベント等を充実	5,000 〔5,000〕
	メディア芸術振興【拡充】Ⓟ 子どもや若者向け体験イベント等の実施のほか、オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図るため、新たに競技用車椅子を使用した体験型ブースを大会2年前記念イベントに出展	5,000 〔5,000〕
5　パラスポーツの推進	パラスポーツ競技用具整備【拡充】 車椅子バスケットボールなどのパラスポーツ用具の配置数を充実	6,000 〔0〕
6　体育館再整備	(仮称)千葉公園体育館の整備　Ⓟ 現千葉公園体育館、武道館、中央コミュニティセンターのスポーツ施設を集約し、競輪場跡地に新体育館を整備(H34供用開始予定) H30:基本設計、土質調査　ほか	44,000 〔33,000〕
◎見直しをする事業	高原千葉村管理運営 H30年度末で廃止 跡施設は、みなかみ町に有償譲渡の予定	146,265 〔146,265〕 ※対前年度増減額 △2,402 〔△2,402〕

＜保健福祉局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　セーフティネット	**生活保護世帯等に対する学習支援【拡充】Ⓟ** 6区で実施している平日の学習支援に加え、新たに2区で土曜日または日曜日に学習支援を実施 開催日数 平日分:週2回(6区で実施) 土日分:週1回(2区で実施)	10,575 〔5,288〕
2　医療・健康づくり	**禁煙の支援【新規】Ⓟ** 子どもや妊婦への受動喫煙による健康被害を防止するため、禁煙治療費の一部を助成 対象者:15歳以下の子ども又は妊婦と同居する者 補助上限額:1万円 補助率:1/2	2,600 〔2,600〕
	歯周病検診【拡充】 対象年齢を拡大するとともに自己負担額を引下げ 対象年齢　H29まで:40歳・50歳・60歳・70歳 H30～:上記に加え、45歳・55歳・65歳を追加 自己負担額　1,000円　→　500円	34,506 〔29,311〕
	口腔がん検診【拡充】 申込者数が定員を超過している状況を踏まえ、定員数を拡大するとともに自己負担額を引下げ 定員数　600人　→　2,000人 対象者　40歳以上(変更なし) 自己負担額　1,000円　→　500円	7,100 〔7,100〕
	指定難病医療費助成【新規】 指定難病患者への医療費助成について、H30年4月より事務が県から移譲されることに伴い、市民により身近な市で手続きを一元化	954,084 〔477,042〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
3　高齢者施策	地域包括ケアシステム構築・強化の推進	
	在宅医療・介護連携支援センター設置 【新規】 Ⓟ	20,500
	在宅医療と介護の一体的な提供及び連携の強化を図るため、総合保健医療センター内に設置 設置時期:H30年4月～	〔3,946〕
	あんしんケアセンターの充実 【拡充】 Ⓟ	908,400
	高齢者人口の増に対応するため、あんしんケアセンターに配置する包括3職種を増員　137人 → 141人	〔168,735〕
	認知症初期集中支援チームの増設 【拡充】 Ⓟ	27,900
	認知症の方やその家族に対して、初期の支援を包括的・集中的に行う認知症初期集中支援チームを増設 3チーム　→　4チーム	〔5,371〕
	生活支援コーディネーターの配置強化 【拡充】 Ⓟ	47,193
	地域活動の支援などを行うため区単位で配置しているコーディネーターについて、中央区でモデル事業として新たに5人をあんしんケアセンター圏域単位に配置	〔9,085〕
	シニアリーダー活動の推進【拡充】Ⓟ	1,200
	現在実施しているシニアリーダーの養成に加え、新たにシニアリーダー教室運営経費に対する助成制度を創設 補助限度額:20万円/年 補助率:10/10	〔150〕
	特別養護老人ホーム整備費助成　Ⓟ	994,140
	H29末:51か所　→　H30末:54か所	〔3,780〕
	地域密着型サービス整備費助成　Ⓟ	70,326
	定期巡回・随時対応サービス事業所　1か所 H29末:12か所　→　H30末:13か所 小規模多機能型居宅介護　1か所 H29末:23か所　→　H30末:24か所	〔0〕
	介護人材の確保	
	合同就職説明会 【拡充】 Ⓟ	2,500
	介護人材の確保を図るため、介護職への就職を希望する求職者に対する合同説明会を年1回から2回へ拡充	〔1,150〕
	介護ロボット普及促進 【新規】 Ⓟ	300
	介護業務の負担軽減等を図るため、介護ロボットセミナーを開催し、介護ロボットの有用性を周知するとともに普及を促進	〔0〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
4 障害者施策	**強度行動障害者支援加算 【拡充】 Ⓟ** 施設における強度行動障害者の受入れ体制を強化するため、 職員を加配する場合の報酬加算制度を創設 加算額　通所施設:2,500円/受入人数・日 グループホーム:2,310円/受入人数・日	47,582 〔47,582〕
	発達障害者支援体制強化 【拡充】 Ⓟ 相談体制の強化や利用者の待ち期間を短縮するため、 発達障害者支援センターの相談員を増員 相談員:5人 → 6人	8,236 〔3,231〕
	かかりつけ医等発達障害対応力向上研修 【拡充】 Ⓟ 発達障害の早期発見・早期支援を図るため、診療所等の 医療従事者を対象に研修を実施	255 〔128〕
	地域生活支援拠点整備 【拡充】 Ⓟ 親亡き後の障害者や障害児への支援体制を構築するため、 緊急時の受入れを想定した2室の空室確保をモデル事業と して実施	4,500 〔1,125〕
	精神障害による措置入院者等退院後支援 【拡充】 Ⓟ 措置入院者等を対象として退院後の支援計画を作成し、 退院後の社会復帰や社会参加を支援	2,350 〔1,189〕
	依存症対策 【拡充】 Ⓟ アルコールや薬物など依存症からの回復等の支援を行う団体に 対し活動経費を助成するほか、普及啓発や研修などを実施 補助上限額　3万円 補助率　1/2	1,837 〔919〕
	ひきこもり地域支援センター運営 【拡充】 利用者の待ち期間の短縮やアウトリーチ型支援を強化するため、 相談員を増員 相談員　3人 → 4人	4,300 〔2,150〕
	施設受入体制の強化 桜木園や大宮学園における受入れ体制を強化するため、 看護師などの専門職員を増員 桜木園:外来専門看護師　0人 → 1人 大宮学園:保育士　2人 → 3人	6,524 〔4,309〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
5　市民サービス向上・業務改革等	**保健福祉総合相談** 保健福祉分野における電話相談について一元的に対応するため、各区保健福祉センターの保健福祉総合相談窓口を見直し、来庁者への案内・相談体制は維持しつつ、業務に精通したチームを本庁に設置し電話相談を集約化	6,000 〔6,000〕
◎見直しをする事業	**在宅高齢者等おむつ給付** 高齢化の進展に伴う医療・介護等の財政需要に対応し、地域包括ケアシステムの充実や健康寿命の延伸につなげる施策へ配分するため、所得制限を見直し 所得制限　特別障害者手当　→　市民税非課税世帯 実施時期　平成30年9月～ なお、見直しにより生じる財源を活用し、以下の事業を実施 ・在宅医療・介護連携支援センター設置 ・あんしんケアセンターの充実 ・認知症初期集中支援チームの増設 ・歯周病検診・口腔がん検診の充実	285,489 〔54,957〕 ※対前年度増減額 △107,084 〔△6,406〕
	心身障害者福祉手当 障害者福祉施策の喫緊の課題である発達障害者等への支援などの施策へ配分するため、手当支給額を減額するとともに、65歳以上の新規障害者を本制度の対象外に見直し 手当額 単独障害者　7,000円/月　→　5,000円/月 重複障害者　10,500円/月（変更なし） ※障害児については変更なし 実施時期　平成30年4月～ なお、見直しにより生じる財源を活用し、以下の事業を実施 ・強度行動障害者支援加算 ・発達障害者支援体制強化 ・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修 ・地域生活支援拠点整備 ・精神障害による措置入院者等退院後支援 ・依存症対策 ・ひきこもり支援センター運営（体制強化） ・施設受入体制の強化（桜木園・大宮学園）	608,872 〔608,872〕 ※対前年度増減額 △208,994 〔△208,994〕

＜こども未来局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　待機児童の解消	**子ども･子育て支援新制度給付対象施設の整備 【拡充】 Ⓟ** 待機児童解消に向け、民間保育園の整備や幼稚園の 認定こども園への移行支援等を実施 整備箇所　48か所 定員数　1,176人	1,000,000 〔46,192〕
	公立保育所の建替え　Ⓟ 施設の老朽化に対応し施設改善を図るため、民設民営方式による 保育所の建替えを実施 対象保育所:大森保育所、緑町保育所 供用開始:H31年4月～	621,000 〔187,045〕
	民間保育園等整備賃借料補助 【拡充】 Ⓟ 保育所等の整備を促進するため、賃借料が高く保育ニーズが 多い地域で施設整備をする際の開園前賃借料助成に加え、 新たに開園後5年間の賃借料助成を実施	41,409 〔41,409〕
	子どもルームの整備 【拡充】 Ⓟ 待機児童解消に向け、子どもルーム整備を実施 施設整備:8か所(H31開所)　受入枠拡大数:300人 実施設計:1か所(H32開所)　受入枠拡大数:60人	226,000 〔4,864〕 債務負担(49,000)
	放課後児童健全育成事業補助 【拡充】 Ⓟ 放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に対し助成 事業者数　2事業者　→　4事業者	27,002 〔9,724〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
2　各種保育の充実	病児・病後児保育【拡充】Ⓟ 病児・病後児保育を実施する事業者に対し整備助成を行い、 実施施設を増設 H29：9か所　→　H30：10か所	142,581 〔58,205〕
	一時預かり施設の増設【拡充】Ⓟ 一時預かりニーズに対応するため、実施施設を増設 H29末:44か所 → H30末:47か所	190,857 〔78,176〕
3　保育の質の向上	保育士等サバティカル研修【新規】Ⓟ 市内の保育士養成三短大との相互連携協定や提言に基づき、 保育の質の向上のための研修を実施	1,600 〔800〕
	民間保育園等巡回指導【拡充】Ⓟ 保育の質の向上を図るため、指導員を増員し、巡回指導体制を強化	19,396 〔6,590〕
4　要援護児童等の 支援の充実	里親制度の推進【拡充】Ⓟ 里親委託率の向上を目指し、新たに里親候補者のリクルートから 里親委託後までの一貫した支援を実施	24,406 〔13,722〕
	未成年後見人支援【拡充】 未成年後見人に対する報酬等の助成について、対象を拡大 対象　児童相談所長申立のみ　→　申立者の制限無し	2,903 〔1,452〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　〕内は一般財源
		千円
	一時保護所改修【拡充】Ⓟ 一時保護児童数の増加等へ対応するため、居室を増設 H30:実施設計 定員:37人 → 42人	3,000 〔0〕
5 ひとり親家庭支援	弁護士による養育費相談【新規】Ⓟ ひとり親家庭の自立を支援するため、弁護士による養育費相談を各区保健福祉センターで実施	644 〔322〕
	遺児等のグリーフケア【新規】 交通遺児等手当の見直しに伴い、親と死別した児童等の精神的な負担を軽減するため、専門機関によるカウンセリングを実施	410 〔410〕
◎見直しをする事業	交通遺児等手当 交通遺児等の養育者に対し支給する手当について、平成30年4月より、新規受付を廃止(平成29年度までの対象者は6月まで受付) なお、現受給者については、高校卒業まで支給を継続	2,133 〔2,133〕 ※対前年度増減額 △549 〔△549〕
	私立幼稚園長時間預かり保育事業補助 認定こども園への移行を促進するため、H30年度末で補助を廃止	45,700 〔21,086〕 ※対前年度増減額 △7,724 〔△5,896〕

＜環境局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　環境保全対策	**地球温暖化防止に向けた新たな制度の創設**	
	太陽光発電システム設置費助成の見直しにより生じる財源を活用し、以下の補助制度を市単独で創設	
	電気自動車購入費用助成【新規】Ⓟ	3,000
	個人の電気自動車購入費の一部を助成	〔3,000〕
	補助額:定額10万円/件	
	ゼロ・エネルギー・ハウス導入費用助成【新規】Ⓟ	3,000
	住宅新築時の導入経費の一部を助成	〔3,000〕
	補助額:定額10万円/件	
2　廃棄物対策	**新清掃工場建設・運営維持管理【新規】Ⓟ**	債務負担
	旧北谷津清掃工場解体・新清掃工場建設・施設運営を一体的に委託し、民間ノウハウを活用した新清掃工場整備を実施	(70,800,000)
	事業期間　H31～H57(27年)	
	設計・解体・建設　H31～H37(7年)	
	運営維持管理　　H38～H57(20年)	
	事業用生ごみ処理機設置費補助【新規】Ⓟ	4,000
	事業系生ごみの減量を促進するため、補助制度を創設	〔4,000〕
	補助対象事業所:50kg/日以上の食品残渣が発生する事業所	
	補助上限額:200万円	
	補助率:2/3	
	学校給食残渣再資源化モデル【新規】Ⓟ	2,200
	児童の3Rの仕組み理解や意識醸成により家庭系生ごみの減量を促進するため、小学校で給食残渣の堆肥化リサイクルをモデル的に実施	〔0〕
	対象校　7校(若葉区3校、緑区4校)	
◎見直しをする事業	**太陽光発電システム設置費助成**	22,500
	設置単価が下落傾向であることなどから、県制度へ市が単独で上乗せしている補助を廃止	〔0〕
	補助上限額	※対前年度増減額 △30,720
	市外業者　3万円/kw　→　2万円/kw	〔△21,960〕
	市内業者　4万円/kw　→　2万円/kw	

＜経済農政局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　雇用対策・産業振興	**産業振興財団等を活用した中小企業支援**	20,039
	中小企業金融対策における融資制度の見直しにより生じる財源を活用し、企業の成長等のための支援へ重点化	〔20,039〕
	人材採用力向上支援 【新規】 Ⓟ	
	企業の人材採用力等の向上に資する施策立案の基礎とするための調査	
	キャリアアップアドバイザーコンサルティング実証事業	
	産業人材育成 【新規】 Ⓟ	
	技術系職種の雇用ミスマッチ解消のための取組みを推進	
	啓発冊子の配付（対象：中学生）	
	企業見学バスツアーの実施（対象：高校生）	
	商学連携型商品開発 【新規】 Ⓟ	
	大学等と商業団体との連携による新商品の開発費を助成	
	補助率　1/2　補助上限　20万円	
	中小企業の事業継続支援 【拡充】 Ⓟ	
	事業承継支援講座の開催	
	事業継続支援助成件数　5件　→　7件	
	トライアル発注認定 【拡充】 Ⓟ	
	展示会出展助成件数　5件　→　10件	
	コーディネーター増員 【拡充】 Ⓟ	
	商品デザインや、ブランディング等、デザイン全般に関して専門的な知識や経験を有する人材を確保	
	ベンチャーカップ賞新設 【拡充】 Ⓟ	
	新たにアグリビジネス賞、ロボットAI賞を増設	
	流通・ブランディング 【拡充】 Ⓟ	5,900
	千葉市産品のブランド化と市内外への販路拡大に向けた取組みを実施	〔5,900〕
	生産者・事業者の支援ニーズの把握、実需者の開拓　等	
	催事出店助成	
	ギフトセレクション受賞者等を対象に、市外で開催される催事の出店費用を助成	
	補助率　1/2　補助上限　20万円	
	企業立地促進　Ⓟ	1,083,577
	市外企業の立地及び市内企業の追加投資に係る経費等を助成	〔1,083,577〕
	助成件数　100社	
	所有型　51社（新規17社、継続34社）	
	賃借型　49社（新規9社、継続40社）	

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	コア産業業界団体等立地促進 【新規】 Ⓟ 先進・重点産業の企業集積を図るため、核となる業界団体を誘致 対象地区　千葉都心地区、幕張新都心地区、蘇我特定地区 補助率　1/2　補助上限　300万円/3年 対象経費：事務局設置に係る賃借料	2,000 〔2,000〕
	産業用地整備支援 民間活力による産業用地整備にあわせ、周辺インフラ整備を支援 対象地域：緑区誉田町2丁目地内（明大誉田農場跡地）ほか 面積：約26.1ha 市負担：周辺インフラ整備費用（道路拡張、下水道管布設等）	1,000,000 〔0〕
	MICE推進 国際観光の振興、地域経済の活性化等を図るため、国際会議の誘致等の取組みを推進 **コンベンション等補助金　Ⓟ** 市内で大型コンベンションを開催する主催者に対し、開催に要する経費の一部を補助 **国際会議開催補助金　Ⓟ** 市内で国際会議を開催する主催者に対し、開催に要する経費の一部を補助 **グローバルMICE都市誘致競争力強化 【新規】** 観光庁が主催するグローバルMICE都市に特化した支援事業への参加 **各種誘致活動** 国際会議等の各種誘致活動を実施 **大規模イベント開催に伴う観光PR等** イベント開催に合わせた本市の魅力や観光情報PR等	117,228 〔117,228〕
	グリーンツーリズムの推進 【拡充】 Ⓟ 自然豊かな内陸部の活性化を図り、観光資源を有効活用した滞在型余暇活動を推進するための取組みを実施 特区民泊事業者支援 対象経費　設備投資に係る経費　等 補助率　1/2 補助上限額　30万円 市原市との地域間連携による取組みを推進	19,000 〔9,700〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	観光プロモーション 地域の特色ある観光資源を活用した観光プロモーション活動を推進 バリアフリーおもてなし受入環境整備 **【新規】** Ⓟ 海外プロモーションの強化 **【拡充】** Ⓟ 訪日外国人市内動向調査 **【新規】** Ⓟ 各種プロモーション活動	59,500 〔59,500〕
	夜間の経済・文化活動の振興 【新規】 Ⓟ 夜間における経済・文化活動の振興を促進し、消費活動を促すため、効果的な手法を検討 現状分析・施策検討のための調査及び実証実験イベント	20,100 〔20,100〕
2　農業振興	**地産地消の推進** Ⓟ 消費者と生産者がより身近で信頼される関係を構築するため、地産地消の取組みを実施 「千葉市地産地消推進店（つくたべ推進店）」の登録・PR 産地見学会の開催 販促用ポップ等を活用した市内農産物の見える化 **【新規】**	1,641 〔1,641〕
	有害鳥獣対策 【拡充】 Ⓟ 農作物の安定生産、農家の経営安定を図るため、有害鳥獣による農作物被害の軽減に向けた取組みを実施 箱ワナ購入、電気柵設置、捕獲費用等の助成 有害鳥獣アドバイザー活用	6,059 〔4,336〕
3　競輪事業	**（仮称）千葉公園ドーム整備** Ⓟ 民間活力を導入し、国際規格の自転車競技の走路を有する多目的スポーツ施設を整備するため、現競輪場施設を除却 H32　供用開始予定	930,204 〔0〕
◎見直しをする事業	**中小企業金融対策** 振興資金（運転資金） 利子補給率を引き下げ H29：0.6%　→　H30：0.4%	26,803,179 〔819,179〕 ※対前年度増減額 △3,128,940

＜都市局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
1　都心・副都心の整備	**千葉駅西口地区市街地再開発　Ⓟ** 特定建築者制度を活用したB工区再開発ビル等整備の推進 　H29～ 整備（H31年度竣工見込） 立体横断施設（Eデッキ）実施設計 下水道施設実施設計等	142,000 〔31,267〕
	千葉駅東口地区市街地再開発　Ⓟ 駅前の商業・業務機能を更新するとともに、新たな賑わいを創出するため、再開発ビル等を整備する組合に対し助成 　整備箇所　中央区富士見町2丁目 　H28～ 整備（H34年竣工見込） 既存建物解体、仮設店舗建築	294,000 〔147,000〕
	千葉駅周辺の活性化推進　Ⓟ 千葉駅周辺の活性化グランドデザインに基づき、先行的実施が必要な事業を実施 　西銀座周辺再開発 　　課題等検討調査 　中央公園・通町公園連結強化 　　用地取得、基本設計等	666,900 〔29,900〕
	幕張新都心拡大地区新駅設置【新規】Ⓟ 幕張新都心の都市機能の強化と交通機能の分散化を図るため、新駅整備を促進 　概略設計	55,000 〔55,000〕
	海浜幕張駅北口駅前広場周辺の再編整備【新規】Ⓟ 海浜幕張駅の交通結節点としての機能強化を図り、利用者の円滑な移動と利便性向上を図るため、駅前広場等の再編を検討 　駅前広場再整備に係る基本計画策定	16,000 〔16,000〕
	JR蘇我駅周辺地区のまちづくり　Ⓟ 再開発に係る交通量等現況調査、予備設計	10,000 〔10,000〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	JR稲毛駅東口地区のまちづくり【新規】Ⓟ 実態調査等	5,000 〔2,500〕
2　都市基盤の整備	東幕張土地区画整理　Ⓟ 建物移転補償、道路整備	1,161,000 〔191,496〕
	寒川第一土地区画整理　Ⓟ 建物移転補償、下水道整備	303,000 〔69,876〕
	検見川・稲毛地区土地区画整理　Ⓟ 建物移転補償、道路整備	503,000 〔193,331〕
3　防災対策	液状化対策推進　Ⓟ 道路等の公共施設と隣接宅地等の一体的な液状化対策を実施 工事、補償等 対象　磯辺4丁目、磯辺3丁目	2,504,300 〔627,800〕
4　海辺の活性化	千葉みなと駅からのアクセス道路の景観向上　Ⓟ 千葉みなと駅から千葉中央港地区間における海や港を感じさせる雰囲気の演出 植栽、看板・バナーの設置、路面の案内表示等	20,000 〔0〕
	海辺の活性化支援　Ⓟ 海辺の活性化に向けた市民・企業等の参画促進のための仕組みづくり	2,000 〔0〕
	稲毛海浜公園施設リニューアル　Ⓟ 民間活力を導入して、海辺を活かした稲毛海浜公園施設のリニューアルを推進 既存施設撤去・造成、インフラ整備、砂浜改修、トイレ整備、照明整備 H30　一部供用開始予定	1,880,280 〔280〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
5　交通施策の充実	**鉄道駅バリアフリー化の推進 【拡充】 Ⓟ** 利用者の利便性向上を図るため、鉄道事業者が実施する 鉄道駅バリアフリー化に要する費用を助成 段差解消(1駅)、多機能トイレの設置(2駅) 内方線付点状ブロックの整備(3駅)	56,000 〔56,000〕
	都市モノレール駅トイレの改良 【新規】 Ⓟ 利用者の利便性向上を図るため、トイレの洋式化等を実施(1駅)	18,000 〔0〕
	都市モノレール延伸計画再検証 【新規】 市立青葉病院方面への延伸計画の再検証及びJR稲毛駅・ 稲毛海岸駅方面への延伸の検証を実施	18,000 〔18,000〕
6　住宅・住環境の整備	**市営小倉台団地建替 Ⓟ** 建築工事　ほか 建替前　145戸　→　建替後　99戸 平成31年3月入居開始予定	1,757,880 〔10,580〕
	耐震診断・改修助成 【拡充】 Ⓟ 住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震改修助成に係る 補助率及び補助上限額を引き上げ 補助率　　1/4～3/4(所得に応じて変動)　→　一律4/5 補助上限額　35万円～100万円(所得・耐震基準に応じて変動) →　一律100万円	47,647 〔23,962〕
	住宅確保要配慮者円滑入居支援 【新規】 住宅確保要配慮者の賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、 家賃債務保証料について助成 対象経費　　家賃債務保証料の低廉化に要する経費 補助率　　10/10 補助上限額　6万円	300 〔150〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	結婚新生活支援【新規】Ⓟ 少子化対策の強化並びに若年層の人口流入及び定住促進を図るため、婚姻に伴う新生活に係る住居費等について助成 要　件　新規に婚姻した世帯であって、世帯所得が340万円未満であること 千葉市に2年以上居住する意思があること 夫婦の双方又はいずれかが、婚姻日の前後6か月の期間内に千葉市外から市内へ転入していること　等 対象経費　　住宅取得費用、住宅賃借費用、引越費用 補助率:10/10 補助上限額:30万円	9,000 〔4,500〕
7　公園・緑地の整備	**街区公園整備　Ⓟ** （仮称）轟町1丁目公園　施設整備　平成31年4月供用開始予定 （仮称）古市場第7公園　設計	29,800 〔2,050〕
	手づくり公園整備　Ⓟ 公園用地の早期供用を図るため、市民主体による公園整備を推進 川戸町市営住宅跡地	9,500 〔1,500〕
	身近な公園のリフレッシュ推進　Ⓟ 遊具交換　　44公園　57基 テニスコート改修　　1公園 バリアフリー化改修　　19公園 公園施設長寿命化計画策定	172,000 〔36,500〕
	オオガハスの魅力発信【拡充】 都市アイデンティティの地域資源であるオオガハスの魅力を広く発信 市の花オオガハス制定25周年記念講演会　Ⓟ オオガハスPRアクションプラン策定　Ⓟ ハス守さん養成講座 PRパンフレット製作等　Ⓟ	8,000 〔5,700〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	千葉公園再整備 【新規】 Ⓟ 千葉公園の魅力向上や周辺地域の活性化のため、公園全体の再整備に向けたマスタープランを策定	18,000 〔18,000〕
	動物公園リスタート構想の推進 Ⓟ 動物公園リスタート構想に基づくリニューアル整備等 アフリカ平原ゾーン（H32 供用開始予定） 整備工事、動物購入 ウェルカム動物展示場（H32 供用開始予定） 実施設計	503,000 〔0〕 債務負担(35,200)

＜建設局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　道路・街路の整備	道路整備　Ⓟ	1,402,900
	東寺山町山王町線（長沼・六方地区工業地域）　ほか	〔120,400〕
	街路整備　Ⓟ	1,338,500
	磯辺茂呂町線(園生町地区)、塩田町誉田町線、誉田駅前線、 南町宮崎町線　ほか	〔74,115〕
	電線共同溝整備　Ⓟ	72,000
	測量・実施設計　千葉大網線、中央星久喜町線、千葉大学線	〔400〕
	橋りょう整備　Ⓟ	
	橋りょう耐震補強	552,700
	工事　西の谷跨線橋ほか3橋	〔5,850〕
	橋りょう補修	587,000
	工事　犢橋ほか13橋	〔13,650〕
	橋りょう架替	653,500
	柏井橋　　橋りょう下部工、護岸整備	〔16,132〕
	亥鼻橋　　橋りょう下部工	
2　交通安全施設整備	歩道の整備　Ⓟ　【一部2月補正対応】	1,889,000
	中央星久喜町線（亥鼻地区）	〔18,725〕
	計画延長　1,000m　　計画幅員　12m～13m	
	用地買収、工作物等補償　等	
	天戸町横戸町線、千葉大網線（土気駅北口）　ほか	
	交差点改良　Ⓟ	191,500
	穴川天戸線（畑町交差点）	〔21,225〕
	星久喜町64号線（星久喜小下交差点）　ほか	
	通学路安全対策　Ⓟ	85,000
	区画線、カラー舗装等安全対策工事	〔250〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	踏切道の安全対策　Ⓟ 西雷踏切（浜野町）歩道整備工事	223,000 〔350〕
	海浜幕張地区アクセスルート等整備　Ⓟ 東京オリンピック・パラリンピック競技会場となる海浜幕張地区のバリアフリー化等の推進 アクセスルート整備 歩道段差解消工事等 駅前広場整備 エレベーターの設置（1基）、エスカレーターの設置（1基）等 歩行者向け案内サインの整備	568,000 〔23,000〕
	自転車を活用したまちづくり【拡充】Ⓟ 安全で快適な自転車の利用を促進するため、周知、啓発等の取組みを実施 自転車を活用したまちづくり啓発イベント及びリーダー育成講習会 自転車を活用したまちづくり支援制度 自転車の利用促進や、安全利用を広める活動を行う団体に対し、新たに活動費用を助成 補助率10/10　上限30万円	3,400 〔3,400〕
	自転車走行環境の整備　Ⓟ 自転車レーン等の整備 坂月町下田町線　ほか	89,500 〔5,830〕
3　放置自転車対策	**自転車駐車場整備　Ⓟ** 電磁ロック式自転車ラック導入　新検見川駅　ほか 監視カメラ導入　都賀駅	73,981 〔15,981〕
4　浸水対策	**河川改修　Ⓟ** 二級河川坂月川、二級河川支川都川　ほか	177,100 〔54,044〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	公共下水道管渠布設（雨水） Ⓟ　【一部2月補正対応】 雨水対策重点地区の浸水対策を強化するとともに、浸水被害発生箇所への雨水管布設等を実施 重点地区　富士見（JR千葉駅東口） 一般地区　誉田、柏井4丁目、幕張本郷4丁目　ほか	2,095,800 〔0〕
	排水施設整備 Ⓟ 高田排水路東部支線　ほか	116,340 〔4,007〕
5　下水道事業の推進	公共下水道管渠布設（汚水） Ⓟ 宮崎、仁戸名、みつわ台　ほか 普及率　H30末(見込) 97.3%	377,790 〔0〕
	下水道管渠の改築・耐震化 Ⓟ 更新工事　　L=13.4km 耐震化工事　L=8.7km	3,216,680 〔0〕
	ポンプ場・処理場の建設・改築 Ⓟ　【一部2月補正対応】 中央浄化センター水処理施設建設（H27～H30継続） 南部浄化センター消化タンク機械設備（H29～H30継続）　ほか	4,324,600 〔0〕
6　急傾斜地崩壊対策	急傾斜地崩壊対策 Ⓟ 工事　宮崎町、長作町、大宮町	68,700 〔3,000〕

＜消防局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　〕内は一般財源 千円
1　消防庁舎の充実	**あすみが丘出張所整備　Ⓟ** H30～H31:建築工事　(H32供用開始予定)	149,500 〔2,500〕
	消防訓練施設建設　Ⓟ 花見川消防署に訓練塔を整備 H30:土質調査、実施設計　ほか	13,800 〔3,800〕
2　消防団活動の充実	**消防団資器材の充実強化　Ⓟ** 消防団の装備増強のため、各種資器材等を計画的に配備するとともに、一部の装備品をより安全性の高い仕様へ変更	12,728 〔12,728〕
3　防災・減災対策	**感震ブレーカー等設置推進【新規】Ⓟ** 大規模地震時の電気火災防止を図るため、延焼危険性の高い地区を対象に、感震ブレーカー等の無償配布や設置費に対する助成を実施 無償配布 対象　重点密集市街地(稲毛東5丁目地区) 設置補助 対象　要改善市街地 補助上限額　3,000円/世帯 補助率　設置費用の1/2	5,400 〔5,400〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	非常用電源等の整備 Ⓟ 大規模災害による停電時においても、消防機能を維持するため、消防庁舎の非常用発電機の更新や浸水対策などを実施 H30：実施設計	10,000 〔0〕
	防火水槽の新設 Ⓟ 大規模地震時の火災に備え消火用水源を確保するため、防火水槽を整備 H30:土質調査・実施設計（3か所）	10,700 〔4,700〕
4 救命率の向上	応急手当の普及啓発【拡充】Ⓟ 救命講習受講者数及び救命率の向上を図るため、救命講習について、心肺蘇生に特化した「初級救命講習」（45分）を新たに導入	1,700 〔1,700〕

＜水道局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	第3次拡張事業　Ⓟ	26,000
	若葉区給水区域管網計算	〔0〕
	下田町配水管整備	

＜病院局＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	医療機器整備　Ⓟ	520,000
	医療の質の向上のため、青葉・海浜病院の医療機器を更新	〔0〕
	経営改善支援【新規】	41,040
	病院事業の経営改善を図るため、支援業務を民間事業者に委託	〔41,040〕
	期間　平成30年7月～平成32年6月	債務負担(62,000)
	市立病院のあり方検討【新規】	30,000
	今後の市立病院のあり方を検討するため、市内における医療ニーズの把握や経営課題の整理などについて、民間事業者へ委託	〔30,000〕
	なお、本事業については保健福祉局(一般会計)と共同で実施	※上記の予算額には、一般会計分を含む
	旧市立病院解体	343,000
	解体工事(H30～H32)	〔0〕

＜教育委員会＞

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
1　教育環境の整備	**学校施設の環境整備　Ⓟ【一部2月補正対応】** 学校施設の計画保全及び機能改善を実施 大規模改造　工事　小学校5校（H28～30継続事業） 小学校4校、中学校1校（H30～31継続事業） 小学校1校（単年度事業） 設計　小学校4校、中学校1校 外壁改修　工事　小学校5校、中学校2校 設計　小学校2校 トイレ改修　工事　小学校7校、中学校5校 設計　小学校7校、中学校4校 エアコン整備　工事　小学校20校（音楽室、特別支援学級） 設計　小学校40校（音楽室、特別支援学級）	5,872,857 〔236,950〕
	学校適正配置　Ⓟ 学校統廃合に伴う改修等 千城台地区　大規模改造実施設計 旧花見川第二小学校　校舎等解体実施設計、 屋内運動場改修工事	104,000 〔0〕
	エレベーター設置【一部2月補正対応】 障害のある児童生徒の学校生活の向上等を図るため、 学校校舎にエレベーターを設置 工事　中学校1校 設計　小学校6校、中学校1校	90,600 〔2,676〕
	学校防犯対策【拡充】Ⓟ 防犯カメラシステムの設置 設置校数　H29　70校　→　H30　80校　（10校増）	16,956 〔16,956〕
2　学校教育の充実	**学校と地域の連携・協働体制の整備【拡充】Ⓟ** 学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで学校を支援する体制を整備するため、学校支援地域本部を設置 設置校　H29　16校　→　H30　26校　（10校増）	1,727 〔1,153〕
	要保護・準要保護児童生徒就学援助【拡充】 就学援助入学準備金について、平成31年4月小学校入学予定者より、支給時期の前倒しを実施 支給時期　入学後（7月）　→　入学前（3月）	212,973 〔209,194〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	特別支援教育就学奨励 【拡充】 特別支援学級等の新入学児童生徒に対して学用品費等を支給 補助上限額引き上げ　小学校　10,235円/人　→　20,300円/人 中学校　11,775円/人　→　23,700円/人	17,712 〔8,858〕
	小学校英語教育の充実 【新規・拡充】 Ⓟ 学習指導要領の改訂に伴う小学校英語の教科化（平成32年4月～）等に向けた取組みを推進 英語教育支援員を新たに配置（小学5・6年生の教科化に対応） 外国人講師の増員（小学3・4年生の外国語活動開始に対応）	136,638 〔132,421〕
	オリンピック・パラリンピック教育の推進 【拡充】 Ⓟ オリンピック・パラリンピックの大会機運の高揚等を図るため、学校教育における取組みを展開 パラスポーツ体験授業 パラスポーツ試合観戦 記念陸上大会開催 道徳教育用教材作成等	19,800 〔9,800〕
	教育情報ネットワークシステムの更新 【拡充】 Ⓟ 教職員の負担軽減及び新学習指導要領への対応等を図るため、教育情報ネットワークシステム（CABINET）を更新 校務用PCの増設（教職員1人1台化） 学習用PCの増設（小学校パソコン教室における1人1台化） 運用開始予定　平成32年1月	債務負担(5,100,000)
	LD等通級指導教室巡回指導 【新規】 Ⓟ LD（学習障害）等通級指導教室に通級できない児童生徒を支援するため、モデル事業として巡回指導を実施	333 〔333〕
	スクール・サポート・スタッフ配置 【新規】 Ⓟ 教職員の負担軽減を図るため、学習プリントの印刷等を教員に代わって行うサポートスタッフをモデル事業として配置 配置数　中学校3人	4,074 〔2,937〕

項　　目	主　要　施　策　の　概　要	予　算　額 〔　　〕内は一般財源
		千円
	スクールカウンセラー活用【拡充】Ⓟ いじめや不登校などに対応するスクールカウンセラーを増員 配置数　H29:65人　→　H30:71人(6人増)	110,813 〔73,994〕
	特別支援教育介助員配置【拡充】Ⓟ 常時介助を要する児童を支援する特別支援教育介助員を増員 配置数　H29:5人　→　H30:10人(5人増)	14,524 〔14,488〕
	特別支援教育指導員配置【拡充】Ⓟ ADHD(注意欠陥・多動性障害)等の児童生徒を支援する特別支援教育指導員を増員 配置数　H29:35人　→　H30:40人(5人増)	36,495 〔36,495〕
	学校給食費の公会計化 会計事務の透明性や学校業務の効率化、保護者の利便性向上等を図るため、小学校等給食費の公会計化を実施 平成30年4月～　公会計化開始	8,390,447 〔4,353,573〕
3　生涯学習の推進	**特別史跡加曽利貝塚魅力向上　Ⓟ** 特別史跡加曽利貝塚の魅力向上に向けた取組みを実施 縄文体験プログラム 集客イベント等	28,000 〔28,000〕
	放課後子ども教室推進 **放課後子どもプランの策定【新規】Ⓟ** 放課後施策を総合的・計画的に推進するため、新たに「(仮称)千葉市放課後子どもプラン」を策定 **放課後子ども教室・子どもルーム一体型運営【拡充】Ⓟ** モデル校の導入拡大に向けて、開設準備等を実施 H29:1校　→　H31～:6校 **放課後子ども教室活動支援【拡充】Ⓟ** 総合コーディネーターによる支援を実施 H29:10校　→　H30:15校	67,882 〔54,615〕 債務負担(463,000)